

令和 6 年度アイサ人材育成研修

「舞台演劇公演における“合理的配慮”の取り組みを考える」

参加者募集のお知らせ

障害者差別解消法の改正により、令和 6 年 4 月 1 日から事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。「合理的配慮」とは、障害者の権利をはばむ社会的障壁（バリア）を除くために、個々の状況に応じて必要かつ適当な、変更や調整をさす言葉です。

「障害がある人」とは、「劇場を訪れるときに何らかの『障害』があると感じる人」と、対象を広く捉えて、心理的、経済的、文化的な場面においてバリアを感じる、あらゆる人の困りごとを可視化し、その障害をなくすことを、福祉関係者、文化芸術関係者、民間事業者らが共に考えていく必要があると考えます。

今年度のアイサ（アール・ブリュットインフォメーション&サポートセンター）の人材育成研修では、京都を拠点とする劇団「ヨーロッパ企画」のバリアフリー字幕、音声ガイドの提供を通して、劇場での合理的配慮の取り組みを考えます。

日時： 令和 6 年（2024 年）8 月 29 日（木）13:30～16:00

8 月 30 日（金）17:45～21:00

会場： 栗東芸術文化会館さくら 研修室、中ホール

（JR 栗東駅東口徒歩 5 分／滋賀県栗東市糺 2 丁目 1-28）

対象者： 文化施設職員、劇団関係者、行政職員、福祉関係者、民間事業者

研修プログラム：

8 月 29 日（木）13:30～16:00

（1）研修の導入（法改正）、自己紹介（10 分）

（2）障害特性について（30 分）

講師：グロー

（3）鑑賞サポートについて（30 分）

講師：パラブラ（株）

（4）ヨーロッパ企画のバリアフリー字幕、音声ガイド制作について（60 分）

講師：パラブラ（株）、ヨーロッパ企画

8 月 30 日（金）17:45～21:00

（1）バリアフリー字幕体験（120 分）

ヨーロッパ企画公演「来てけつかるべき新世界」ゲネプロ鑑賞

（2）研修のふりかえり（40 分）

参加費： 無料

お申込み:

8月26日(月)までに以下の方法によりお申込みください。

- ・申込みフォーム <https://forms.gle/GgoPHb54UM9oU3pYA>
- ・電話 0748-46-8118

申込みフォーム



主催・お問い合わせ:

アール・ブリュットインフォメーション&サポートセンター(担当:疋田、藤田)
社会福祉法人グロー(GLOW) 法人企画局地域共生部内
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4837-2
TEL 0748-46-8118 FAX 0748-46-8228 Eメール artbrut_info@glow.or.jp

協力: ヨーロッパ企画、パラブラ株式会社、栗東芸術文化会館さくら

助成: 滋賀県障害者芸術文化活動支援センター事業

ヨーロッパ企画第43回公演「来て見つかるべき新世界」のバリアフリー英語字幕、音声ガイドは、文化庁「令和6年度日本博2.0事業(委託型)」により制作・提供されます。

事業名: 2025 大阪・関西万博に向けた文化芸術ユニバーサル・ツーリズムプロジェクト

主催: 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

企画制作: 共同創造コンソーシアム—Co-Creation with All Peoples—

協力: 障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク

連携・協働: 障がい者の文化芸術活動推進知事連盟

委託: 令和6年度日本博2.0(委託型)